

シンポジウム「宗教と平和」

7月25日 東京・築地本願寺

宗派主催のシンポジウムの一つ。中東（ISのウム「宗教と平和—中東とチベットの現実から問う平和への道」が）とチベット・ネパールにおける問題を専門家が語り、それを7月25日午後1時30分から4時まで、築地本願寺（東京都中央区築地3—15—1）で開かれる。もとに宗教の持つ課題、教団や宗教者の果たすべき役割、さらには日本のおかれている現状について考えていく。

国際学研究院教授の伊勢崎賢治さん、東京大学先端科学技術研究センター准教授の池内恵さん、ダーナ・インタ—ナショナル・センタ—事務局の定光大燈さんが提言。その後、3人をパネリストに討議を行う。

参加無料。申し込み不要。問い合わせは本山・本願寺派総合研究所

宗派が戦後70年で取り組む「平和の企画」

東京外国語大学総合

9244。

075（371）